

NO. 472

平成 29 年度
三田市人権ポスター入賞作品

三田発
世界に広がる
平和な心
弥生が丘地域部会
ささくら のぶまさ
笹倉 延理さん

平成29年度
三田市人権標語入賞作品

人権さんだ

「1948年国連採択」
2018年は
世界人権宣言
70周年



富士中学校3年（前年度）
関 彩名さん

人権さんだは、みなさんに人権に関する気づきや情報などをお届けします。新たな発見や共感したことなどを含めてご意見、ご感想を人権推進課までお寄せください。
問い合わせ＝市民生活部市民文化室人権推進課
(559-5148 FAX563-7776 eメールアドレス jinken_u@city.sanda.lg.jp)

平和を考える市民のつどい実行委員会主催

平和を考える 市民のつどい

入場無料

開催日：8月5日（日）
13時30分～16時

総合福祉保健センター 多目的ホール ～今、非戦の誓いを次世代につなぐ～

市では、戦争や核兵器のない平和な世界を築くことを願い、平成元（1989）年に非核平和都市を宣言し、以降毎年8月を「平和について考える市民月間」としています。平和の意義や尊さについて気づき、考え、伝える場として「平和を考える市民のつどい」を下記のとおり開催します。

- ・定員：当日受付により先着 300 人
 - ・手話通訳、要約筆記を準備しています。
 - ・一時保育は7月20日（金）までに、電話またはFAXでの予約が必要です。
- 〈問い合わせ〉 市人権推進課 (559-5148 FAX 563-7776)

講演会

「私の戦争体験

～子どもたちに平和な未来を～ 14時30分ごろ～



《講師》
俳優 宝田 明さん

旧満州ハルピン出身。1934年4月29日生。

『ゴジラ』『青い山脈』『放浪記』など、映画出演本数は130本に上り、芸術祭奨励賞ほか数々の賞を受賞。

1945年にソ連軍が侵攻してきた満州での少年時代の体験をもとに、自らが、異国の地ハルピンで体験した戦後末期の悲惨さや、戦後、未来に向かって力強く生きる人々の様子をお話します。

13時40分ごろ～

三田少年少女合唱団による 平和の歌

- ♪「Greetings」
- ♪「Song of hope」
- ほか



1979年に国際児童年を記念し「三田児童合唱団」として設立。現在、三田市近郊に在住の幼稚園・保育園の年長から高校生まで約60名が所属。小学5年生以上のグループ「スワン」は、第6回郷の音ジュニアコーラスフェスタにて「最優秀賞」を、第8回三田ハモらっせ！声楽アンサンブルコンテストにて「大賞」を受賞。指導・指揮：小中公平、ピアニスト：高橋陽子。

体験談「三田（三輪）の空襲」

《コーディネーター》
三宅 正容さん 14時ごろ～

《語り部》
中嶋 宏次さん（三田市在住）

昭和20（1945）年7月19日三輪地区をはじめとする現在の三田市域にアメリカ軍の戦闘機が来襲し、子どもや女性が亡くなりました。



▲中嶋 宏次さん

空襲当時、中嶋さんは三輪国民学校2年生。アメリカ軍の空襲を体験しました。中嶋さんの父親が作成した「三田三輪空襲罹災記」と題する冊子をもとに、三田市内で実際に起きた空襲の様子などを伝えます。

「平和の鐘」をみんなで鳴らそう！ 平和への願いを込めて「鳩」を放とう！



15時35分ごろ～

世界平和への誓いを込めて、郷の音ホール東芝広場に設立された「平和の鐘」を鳴らしましょう。また、平和の鐘が響く空に、平和の象徴「白い鳩」を放ちます。



▲「平和の鐘」
三田ユネスコ協会寄贈

※また、7月21日（土）11時30分～12時30分には、三田ユネスコ協会主催の「平和の鐘を鳴らそう運動」が同会場で開催されます。ぜひご参加ください。

市内小学生の平和新聞展・反戦平和パネル展

展示期間：8月6日（月）～20日（月）
場 所：市役所1階ロビー

《平和新聞》
市内の小学生在が、日ごろの平和学習などを通じ感じたことや、平和への願いなどを新聞としてまとめあげました。



実行委員会企画展示

展示期間：8月1日（水）～5日（日）
場 所：総合福祉保健センター
正面玄関前スペース

三田市遺族会・丹有原爆被害者の会・神戸YMCAによる写真パネルなど、新日本婦人の会三田支部による絵手紙を展示します。

